

# せいじのみかた

タウンニュース®

2019.1.4号

## 『せいじのみかた』VOL.99 不適合ブロック塀

### 県民の安全対策が急務

神奈川県議会議員 飯田満

昨年6月18日に震度6弱を観測した大阪府北部地震の発生から半年が経過しました。

地震発生時、登校中の小4女兒がブロック塀の下敷きになり死亡した事故を受け、文科省は全国

の自治体に幼稚園や小中学校に設置された塀の緊急点検を要請。神奈川県教育委員会も、一級建築士の資格を持つ職員が県立学校172校全ての学校の塀を調査しました。

・2m超の場合、補強のための控え壁や縦横に一定間隔で鉄筋を配置することなどの基準を定めています。

建築基準法施行令では

しかし、残念ながら県立高校や県立養護学校15校42カ所で法令に適合せず対応が必要な塀があったことわかっています。



PROFILE

- 川崎市生まれ
- 横浜市立瀬谷中学校
- 東海大山形高校
- プリンスホテル
- 衆議院議員秘書、横浜市長秘書
- 川崎市議会議員
- 妻・子供3人の5人家族

飯田みつるのオフィシャルサイトで  
ブログ毎日更新中! 飯田みつる 検索

Facebook リアルタイム情報

<http://facebook.com/iidaman.net>

不適合の学校塀を調査



補正予算を議決しました。

私は、女兒が亡くなった大阪府高槻市の小学校のブロック塀とよく似た形状の塀が県内にあると知り、横須賀市内の県立高校の調査を実施しました。小学生や高齢者が歩行する道路だけに安全対策が急務です。県民の生命、財産を守る重要な事を引き続き全力で実施していきます。